

Certified Nurse



認定看護師ニュース No.51

2026年2月発行
舞鶴共済病院 看護部 認定看護師会

Certified Nurse
Planning
院内研修

「心不全看護」 3回シリーズ研修を終えて ～ その人らしい生き方を支えるために～ 心不全看護認定看護師 松山寛永

当院は循環器センターを有し、循環器医療に強みを持つ病院です。その専門性を看護ケアにも最大限に還元すべく、本年度は「急性期」「療養支援」「終末期」の3つのテーマで、年間を通じた継続的な研修に取り組みました。この取り組みは、単なる知識の習得にとどまらず、いかなる病期であっても対応できる「心不全や循環器に強い看護師」を一人でも多く育て、「その人らしい生き方」を生涯にわたって支えるためのものです。



今後も組織全体で研鑽を重ね、地域の方々が安心して暮らせるよう、看護の質を高めていきたいと思えます。

2025年11月25日
市民公開講座

緩和ケア認定看護師 松岡実和

8人の方に参加していただきました。
講座の最初は、前田医師の“国民がどこで最期を迎えたいかという希望と現実について”という話から始まりました。講座のなかでは、事例として様々な人生の終盤を提示され、私自身も「自分だったらどうするか」と考えさせられました。
私からは“自分らしく生きること=今を生きるにつながる”ということ、そのためには“自分の大切にしている価値や信念、生きがいなど、まずは自分を知ることが大切であること”についてお伝えしました。その後は4～5人のグループになり、“これがわたしシート”を使って自身の人生を語って振り返りながら“自分らしさ”について考えていただきました。皆さん笑顔で、話が尽きない様子でした。今後は、より足を運んでいただきやすいように町内の公民館など、地域の方の身近な場所での開催を検討しています。引き続き、ACP*の普及において活動をしていきたいと思えます。



ACP*とは、アドバンス・ケア・プランニング(Advance Care Planning)の略称で、もしものときのために、あなたが望む医療やケアについて前もって考え、ご家族や医療・ケアチームなどと繰り返し話し合い、共有する取り組みのことです。

(引用)WEBマガジン>「厚生労働」>人生会議(ACP:アドバンス・ケア・プランニング)してみませんか?

https://www.mhlw.go.jp/stf/web_magazine/closeup/23.html